

今年度の和牛繁殖雌牛預託事業が終了しました

碓高原牧場では、昨年度から農家が飼養する長期間受胎していない牛を預かり、放牧やパドックでの運動と集中的な治療により受胎させ農家に返却する「繁殖雌牛預託事業」を実施しています。

今年度も5月から計32頭の雌牛を受け入れ、降雪により放牧ができなくなる12月上旬まで預かり、受胎を確認した牛から順次農家に返却しました。これまでに24頭が受胎、妊娠鑑定がまだの牛6頭、不受胎2頭という成績でしたが、中には1回の人工授精で受胎した牛もあり、農家からは「不受胎に悩んでいたのもので、非常にありがたい」など多くの感謝の言葉をいただきました。



放牧中の預託牛

畜産センター
碓高原牧場